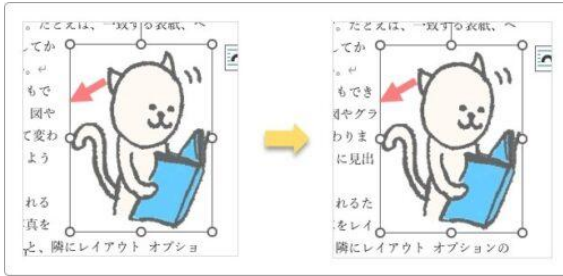


ワードに画像やオートシェイプなどを配置すると、文字とそれらの間隔が気になることがあります。その画像と文書の間隔を調整する方法です。



画像の配置

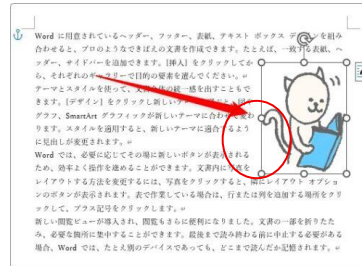
[挿入] タブ → [画像] から、



画像を入れて、

右上の [レイアウト オプション] ボタン → [文字列の折り返し] を [四角形] に設定しました。

これで、画像の周りに文字が配置され、自由に移動ができるようになります。



画像と文字との間隔を確認してみると、

見やすくするために、ある程度の間隔が設定されています。では、この間隔を狭くしてみます。

画像と文字の間隔をなくすには

対象の画像の上で右クリック → [レイアウトの詳細設定] をクリック。



「レイアウト」ダイアログボックスが開くので、「文字列の折り返し」に移動。
その下の方で設定します。



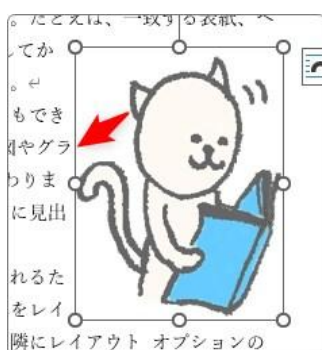
同じ画面は、対象の図をクリックすると表示される「図の形式」タブ → 「レイアウトの詳細設定」起動ツールでも表示できます。



「上下」は最初から「0」に設定されていますね。行の高さは一定なので、上下の隙間を狭くしたいときは、図形の大きさで調整しましょう。

「左右」は最初「3.2mm」に設定されているので、今回は「0」にしてみます。

※単位は入力しなくても OK。



最初の状態（右）と比べると、かなり狭くなったのが分かります。